

保健だより9月号

R8.9
芦原小学校
保健室



学校が始まり一週間が経ちました。お子さんの様子はいかがですか？徐々に体を学校生活のリズムに慣らし、毎日元気に登校してほしいと思います。

また、夏休み中に戸田市では大雨の被害や地震もありました。9月1日は“防災の日”、9月9日は“救急の日”です。この機会に、日頃の備えや万が一の時の行動について改めて考えてみてください。

外にいるときに地震がおきたら、 まずどうする？



1

危険な場所から離れて、
かばんやランドセルで
頭を守る

2

家族が心配するから
揺れが収まる前に
走って家まで帰る

3

ブロック塀に
つかまって、
揺れが収まるまで待つ

1

危険な場所から離れて、
かばんやランドセルで頭を守る



建物の近くでは、割れたガラスや落下物などで怪
をすることがあります。また、ブロック塀や電柱も崩
れるおそれがあり、大変危険です。できるだけ建物や
ブロック塀などから離れ、かばんなどで頭を守りま
しょう。

家にいるときに、台風が 近づいてきていたら、どうする？



1

雨や風の状況や
川の様子を見るために、
外に出てみる

2

特に何もせず、
いつもと同じように
家の中にいればいい

3

いつでも避難できるように、
非常用持ち出し品の
準備をしておく

3

いつでも避難できるように、
非常用持ち出し品の準備をしておく



台風が予想されるときは、気象庁や市町村から、
「大雨（強風）注意報」や「大雨警報」「特別警報」
などが発表されます。テレビやラジオ、インターネット
などで情報を確認し、すぐに避難できるよう準備し
ておきましょう。

災害が起こったとき、家族や大切な人 と連絡をとるときの電話番号は？



1

119

2

171

3

117

2 171



安否確認ができる「災害用伝言ダイヤル（NT
T）」の番号は「171」です。「171」に電話すると、
伝言の録音と再生ができます。毎月1日と15日など
に無料で体験できるので、家族と一緒に試してみま
しょう。

家の近くの避難場所や家族と離れてしまった時の合流場所、毎日の登下校
ルート of 安全確認など、ぜひお子さんと話してみてください！



9月9日は



知っていますか？ 傷の手当

保健室には、すり傷で来室する児童が多くいます。どこで転んでも、まずは「水道で傷をしっかり洗って、土や汚れをきれいに洗ってからきてね。」と話をしています。なぜ傷を洗うことが大切なのでしょう。

すり傷をしっかりと洗うのはなぜ？

よごれを洗い流すと…



傷口をなおすために、
細胞が活躍できます。

よごれが残っていると…

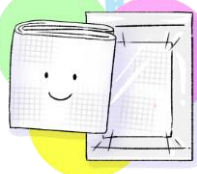


細菌が増えて、
傷口のなおりが遅くなります。

学校でのすり傷

傷口を消毒しない・乾燥させない”湿潤療法”の考え方が主流になってきています。学校でも、傷口を清潔にしたあとは、基本的にガーゼや絆創膏で保護するのみです。

すり傷だけでも、傷が深くても心配な場合等はこちらへご連絡します。ご家庭でも様子を見ていただけると幸いです。



保健室での手当は、「その日学校で起きたケガ」が原則です。毎日の絆創膏や湿布の貼り換え等はできませんので、何枚も予備が必要な場合はご家庭からお持ちください。

おねがい

歯科・耳鼻科等の受診報告書がありましたら、忘れずに担任まで提出をお願いします。



お待ちしております